

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名 株式会社イノベーション

上場取引所 東

コード番号 3970

URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 CEO 兼 COO (氏名) 富田 直人

問合せ先責任者(役職名) 取締役 CFO

(氏名) 山崎 浩史 (TEL) 03(5766)3800

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,084	44.1	307	258.8	307	259.7	201	413.4
2020年3月期第3四半期	1,446	38.0	85	—	85	—	39	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 201百万円(414.4%) 2020年3月期第3四半期 39百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	95.29		94.16	
2020年3月期第3四半期	20.02		19.84	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,876		2,422		84.2	
2020年3月期	1,320		934		70.8	

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,422百万円 2020年3月期 934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—		0.00		0.00	
2021年3月期	—		0.00		—	
2021年3月期(予想)					0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,700	33.5	390	123.4	390	125.2	230	149.1	106.06	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	2,392,600株	2020年3月期	1,998,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	47,159株	2020年3月期	47,159株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	2,110,815株	2020年3月期3Q	1,957,372株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い国内外経済に深刻な影響が長期間に及ぶとの懸念が高まっており、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、創業以来培ってきた営業、マーケティング、そしてテクノロジーのノウハウを活用して、「法人営業の新しいスタイルを創造する」事業の拡大に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間の売上高は、営業を中心とした人材採用の強化と費用対効果の高い集客施策の実施に加え、新型コロナウイルス感染症拡大への対応が急務となった企業や個人によるテレワーク関連カテゴリーの検索数が増加したことから、オンラインメディア事業を中心に拡大基調で推移いたしました。また、利益面においては、前期より取り組んでまいりました収益構造改善施策が奏功し、当初計画を大きく上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,084,160千円（前年同期比44.1%増）、営業利益は307,496千円（前年同期比258.8%増）、経常利益は307,699千円（前年同期比259.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は201,133千円（前年同期比413.4%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメント別の業績の詳細は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を従来の「セールスクラウド事業」から、「ITソリューション事業」へ変更しております。また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(オンラインメディア事業)

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」においては、当第3四半期連結累計期間の来訪者数（延べ人数）は新型コロナウイルス感染症の影響により検索数が増加したことから、12,116,690人（前年同期比144.6%増）となりました。また、新たな施策として、オンライン展示会「ITトレンドEXPO 2020」を開催し、登録者数12,000名を記録いたしました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は1,734,497千円（前年同期比45.0%増）、セグメント利益は625,147千円（前年同期比55.6%増）となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の主力製品である「List Finder」においては、当第3四半期連結会計期間末のアカウント数は466件（前年同期比0.9%減）となったものの、アカウント当たりの単価は上昇いたしました。また、List Finderの大型アップデート投資が昨年度上期で完了したこと及びコクリポ事業が収益貢献しはじめたことから、ITソリューション事業の売上高は348,846千円（前年同期比39.8%増）、セグメント利益は104,681千円（前年同期比382.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

資産につきましては2,876,023千円となり、前連結会計年度末に比べ1,555,375千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1,338,052千円、投資有価証券が120,534千円、売掛金が21,006千円、ソフトウェアが17,481千円及びその他の投資その他の資産が50,892千円増加したことによるものであります。

負債につきましては453,485千円となり、前連結会計年度末に比べ67,493千円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が77,635千円及びその他の流動負債が38,052千円増加し、1年以内返済予定の長期借入金19,271千円、未払法人税等19,637千円及び未払費用11,378千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては2,422,538千円となり、前連結会計年度末に比べ1,487,881千円増加いたしました。これは主に、資本金と資本剰余金がそれぞれ643,170千円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益201,133千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月16日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,495	270	270	145	66.86
今回予想 (B)	2,700	390	390	230	106.06
増減 (B-A)	205	120	120	85	—
増減率 (%)	8.2	44.4	44.4	58.6	—
ご参考 (前期実績)	2,022	174	173	92	47.21

詳細につきましては、2021年2月9日に公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	666,017	2,002,069
売掛金	272,309	293,315
前払費用	47,109	45,931
その他	21,075	14,602
貸倒引当金	△1,421	△311
流動資産合計	1,005,089	2,355,608
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,874	9,153
工具、器具及び備品（純額）	9,369	7,758
有形固定資産合計	19,243	16,912
無形固定資産		
のれん	43,760	40,212
ソフトウェア	83,278	100,759
ソフトウェア仮勘定	22,593	22,932
その他	0	—
無形固定資産合計	149,632	163,904
投資その他の資産		
投資有価証券	48,483	169,017
関係会社株式	7,243	13,843
従業員に対する長期貸付金	—	3,300
繰延税金資産	64,943	77,056
その他	26,125	77,017
貸倒引当金	△114	△637
投資その他の資産合計	146,681	339,597
固定資産合計	315,558	520,414
資産合計	1,320,647	2,876,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,244	102,192
1年内返済予定の長期借入金	19,271	—
未払法人税等	86,600	66,963
未払費用	82,234	70,856
賞与引当金	—	77,635
その他	86,017	124,070
流動負債合計	375,369	441,719
固定負債		
株式給付引当金	10,022	11,765
繰延税金負債	599	—
固定負債合計	10,622	11,765
負債合計	385,991	453,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	348,059	991,229
資本剰余金	327,469	970,639
利益剰余金	299,096	500,230
自己株式	△39,968	△39,968
株主資本合計	934,656	2,422,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	407
その他の包括利益累計額合計	—	407
純資産合計	934,656	2,422,538
負債純資産合計	1,320,647	2,876,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	1,446,023	2,084,160
売上原価	761,938	1,056,891
売上総利益	684,085	1,027,268
販売費及び一般管理費	598,374	719,772
営業利益	85,710	307,496
営業外収益		
受取利息	3	61
雑収入	746	188
営業外収益合計	750	249
営業外費用		
支払利息	202	46
創立費	220	—
支払手数料	451	—
雑損失	35	0
営業外費用合計	909	46
経常利益	85,551	307,699
税金等調整前四半期純利益	85,551	307,699
法人税、住民税及び事業税	55,697	119,457
法人税等調整額	△9,325	△12,892
四半期純利益	39,179	201,133
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,179	201,133

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	39,179	201,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	407
その他の包括利益合計	—	407
四半期包括利益	39,179	201,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,179	201,541
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(新株の発行)

当社は、2020年7月15日開催の当社取締役会決議に基づき、2020年7月31日に発行した第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の行使により普通株式が379,500株増加いたしました。また、同日開催の当社取締役会決議に基づき譲渡制限付株式を3,700株発行いたしました。この結果、新株予約権の行使による株式の増加を含め資本金及び資本剰余金がそれぞれ643,170千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が991,229千円、資本剰余金が970,639千円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響)

当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響について、重要な変更はありません。

(従業員に対する株式給付信託 (J-ESOP))

当社は、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP) 」(以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。)を導入しております。

1. 制度の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し職位、個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額は除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間末において39,893千円、47,100株であります。